

事業所名

チャイルドケア エイトぱれっと

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

26日

法人（事業所）理念		「未来へはばたく子どもたちに 今私たちができる事」をスローガンに、「できないことに対する訓練」ではなく、できないことの背景に存在する課題に焦点をあて「能力を引き出すための療育」を行います。「できるようになる」時期は、お子さま自身が決めます。そのための準備を、できる力があふれてくるまで全力で整えます。						
支援方針		人、植物、環境との触れ合い、より豊かな心を育てることを目的に、年間を通して「体験」「挑戦」「学び」を行っていき、また、身辺自立を目指した個別指導を行うことによって、一人一人の子どもにあわせた生活スキルを身につけていけるような支援を行います。 「できることが増えるのは世界が広がること、楽しいことが増えること」を合言葉に、子どもたちが自ら幸せになる姿をめざします。						
営業時間		8時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	○基本的な生活スキルの向上のため、登園して靴を自分でぬいで靴箱に入れる。検温、消毒して連絡帳や水筒を出し、荷物を片づける。定時のトイレ誘導、手洗いなど一連の流れを自分で取り組めるように促します。 ○おやつを提供することにより、食事のマナーや楽しさを学び、また様々な食べ物を食べる経験を積めるようにします。また、旬の食材や行事食、簡単な調理活動を取り入れ体験する事で、食への興味を広げたり、季節感を知り、楽しめるように働きかけていきます。 ○一日の流れの中で、挨拶や人との関わり方、身の回りの事も含む基本的な日常動作がスムーズに出来るようになるよう働きかけていきます。 ○子どもの成長段階に応じて、個別指導の部屋を作るなどして集中出来る環境を整え、個別支援を行い、無理のない活動参加を促していきます。						
	運動・感覚	○始まりや終わりの会、おやつ時、卓上活動時など、椅子に座る基本的動作の練習を行います。椅子も体型に合わせた大きさなどを考え、姿勢保持が出来るよう、また、持続が出来るよう支援を行います。 ○製作活動でちぎる、のりを使って貼る、色を選んで塗ったり、折り紙を使って形を作ったり、箸を使い色々なものを掴むなどの手先、指先を使う作業を行い、日常動作がスムーズに出来るような活動を取り入れていきます。 ○トランポリン、平均台、バランスボール、ケンケンパリングなどを用いて体幹の強化や、外で身体全体を使って遊ぶなど身体能力の向上に繋がるように働きかけていきます。						
	認知・行動	○毎日の絵本の読み聞かせや、時計の針を見て時間を自分で確認すること、その日の月日、曜日、お天気をボードを見て視覚で認知し、さらに職員の言葉を耳で聞き確認して理解に繋げていくなどの感覚から情報が適切に取得され、認知機能の発達を促す支援を行っていきます。 ○大小のブロックやパズルなどを遊びや活動の中に取り入れていくことで、さまざまな色や形を認識し、また組み合わせで形にするなど、自分で考える事で、思考力、想像力、空間認識能力の発達に繋げていきます。						
	言語 コミュニケーション	○絵カードや教材等も使いながら、成長段階に応じて言葉を知り、増やし、理解を深め、最終的に意思表示が出来、自分の思いを言葉で伝えることができるよう支援します。 ○少人数の異年齢の子供たちと、遊びや活動を通して関りを深めたり、会話のやりとりの楽しさを感じてもらえるよう支援します。みんなと仲良く関わることができた経験を積み重ねていく事でのコミュニケーション能力の向上に繋がっていくよう支援します。 ○終わりの会で、子どもたちに一日の振り返りとして、一人一人その日の気持ちを発言してもらう事で、考える力と思いを言葉にして表現する力を養っていきます。						
	人間関係 社会性	○見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びや、ルールのある遊びを通して子どもたちみんなが、お互いの思いに気付く事や優しい言葉かけや楽しんで会話が出来ようようになっていけるよう働きかけていきます。（社会性の発達） ○みんなであつた事に取り組むことで、集団への参加意識を養うとともに集団活動のなかで少しずつ成功体験を積んでいく事で、自信を持ち、「もっとやってみよう！」を増やしていきます。 ○イベントを通じた親子交流や、地域施設を定期的に訪問し、地域交流をおこなう事で、異業種、異年齢の方々との関わり方を覚え、大人が介入して行う連合的、共同遊びを通して、社会性の発達を支援していきます。						
家族支援	○連絡帳の活用、必要に応じて面談等をさせて頂くことで、保護者の抱えている思いを共有していきながら不安の軽減に繋げていけるよう、また、日々の様子や気になる事を伝え合いながら、安心して楽しく子育てができるよう支援します。 ○保護者参加型の活動、保護者会の開催などを行い、ご家族間での情報の共有なども行えるように支援します。			移行支援	○子どもの就学に向けて、通園先や関係機関との相談援助等、また、必要に応じて担当者会議等を開催し、具体的な移行先を見据えた目標や支援内容の設定、取り組みを行っていきます。			
地域支援・地域連携	○子どもの目標などについて、通園先や関係機関との連携、また、必要に応じて担当者会議等で話し合い、情報の共有をさせて頂き、連携を図っていきます。 ○月に2回、地域交流センターの利用、地域の方々とのふれあいなど、交流をさせて頂きます。			職員の質の向上	○お子様の変化等、常に職員間で情報共有を図っていき、最善の支援が行えるよう、定期的なミーティングの実施。 ○年間計画に基づき、各種職員研修には全職員で取り組み、振り返り、見直しをしスキルアップに努めます。 ○法人が主催する研修への参加。（身体拘束・虐待防止・ハラスメント等） ○事業所の運営に関わる資格取得への研修参加及び助成。			
主な行事等	4月. 保護者会 5月. こどもの日製作 7月. 七夕祭り、プール遊び 12月. クリスマス会、年賀状作成 1月. 初詣 2月. 節分 地域交流 月2回 防災、避難訓練 月1回 その他園外活動 8月. 夏祭り 9月. 敬老の日慰問 10月. ハロウィンパーティー 11月. 運動会 3月. ひな祭り、卒園式 不定期（お散歩、公園遊び、遠足など）							